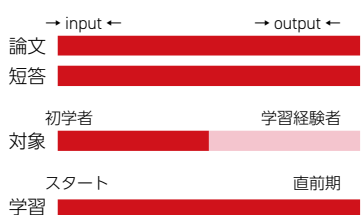


2027年・2028年試験対応 予備試験最短合格カリキュラム



予備試験講座の大革命！学び方から提案した新学習スタイル！
担任制プロ講師の徹底サポート×最高の学習環境で最短合格！

本カリキュラムの肝は、「計算され尽くした講座」を、「プロ講師が担任として伴走（※）」しながら、「最適な学習環境で」勉強して最短合格を目指す点にあります。

本カリキュラムでは、プロ講師が担任となり、あなたの受験勉強をサポートします。講義だけでなく、カウンセリングや添削、質問回答まで全てプロ講師が対応します。指導経験豊富なプロ講師しか教えません。プロ講師の人数、質、対応範囲が業界 No.1 です！

さらに、パワーアップしたバーチャル校舎サービスにてオンラインの弱みを完全克服！校舎では、パーソナルコーチングから口頭論文添削、ゼミなど様々なサービスを展開します。通学制予備校よりも完全双方向コミュニケーションが取れること間違いなし！

アガルートがバーチャル校舎を通じて、プロ講師と二人三脚での新しい学び方を提案します！

※フルカリキュラム受講生のみが対象です。

含まれる講座と発送・視聴スケジュール

講座名	内 容	科 目	教材発送日・講義配信日 ※1	視聴期限
〈先行配信〉総合講義 300 ※2025年10月1日までにお申込みいただいた方限定	昨年度配信いたしました総合講義のうち、法律の基礎知識と民法を先行配信いたします。	法律の基礎知識 ※教材発送なし 民法	2025/1/23	2026/02/28
〈導入パート〉キックオフ司法試験予備試験	短時間で法律基本7科目の全体像と論文の書き方をイメージするための導入講座です。 ※2	法律基本7科目	2025/1/23	2027/09/30
〈導入パート〉総合講義 300	法律の基礎知識と法律基本7科目の概観を解説します。	法律の基礎知識 ※教材発送なし	2025/07/10	2028/09/30
〈導入パート〉論文答案の「書き方」	全科目に共通する答案の書き方について解説します。	書き方の基礎 ※教材発送なし	2025/07/10	
総合講義 300	司法試験合格までに必要なすべての知識を習得する入門講座・基礎講座です。	主要4講座共通 ※3 民法 商法・民事訴訟法 刑法・刑事訴訟法 憲法・行政法	2025/10/02	
論証集の「使い方」	総合講義300で学んだ知識を「論証」という形でスピード復習する講座です。		2025/12/19	
論文答案の「書き方」【オンライン添削付き】	論文式試験の答案のイロハを学ぶ講座です。		2026/02/25	
重要問題習得講座【オンライン添削付き】	問題演習を通じ、基本問題を漏れなく習得する講座です。添削オプション付きです。		2025/10/02	
短答絶対合格！スキル習得講座	「短答の勉強の仕方＝スキル」の紹介、及び実践する講座です。	全科目	2025/10/02	
短答知識完成講座Ⅰ（上 3法）	憲法・民法・刑法の短答プロパー知識（短答式試験でしか問われない知識）をインプットする講座です。	民法 刑法 憲法	2025/10/02 2026/02/25	
短答知識完成講座Ⅱ（下 4法）	商法・民事訴訟法・刑事訴訟法・行政法の短答プロパー知識（短答式試験でしか問われない知識）をインプットする講座です。	商法・民事訴訟法 刑事訴訟法 行政法	2025/12/19 2026/02/25	
短答過去問解説講座Ⅰ（上 3法）	司法試験・予備試験の短答式試験の民法・刑法・憲法の過去問題を検討・解説する講座です。 ※4	令和7年度まで 令和8年度 全科目	2025/12/19 2026/02/25 2027/03/24	
短答過去問解説講座Ⅱ（下 4法）	商法・民事訴訟法・刑事訴訟法・行政法の短答過去問題を検討・解説する講座です。 ※4	令和7年度まで 令和8年度 全科目	2025/12/19 2026/02/25 2027/03/24	
法律実務基礎科目総合講義	予備試験で課せられる法律実務基礎科目（民事実務・刑事実務・法曹倫理）の知識をインプットする講座です。	全科目	2025/12/19	2027/03/24
法律実務基礎科目重要問題習得講座【オンライン添削付き】	予備試験で課せられる法律実務基礎科目（民事実務・刑事実務・法曹倫理）につき、問題演習を通じ基本問題を漏れなく習得する講座です。	全科目	2025/12/19	
一般教養科目対策講座	予備試験で課せられる一般教養科目対策として、社会科学の分野に特化して知識をインプットする講座です。	全科目	2027/03/24	
旧司法試験 論文過去問解析講座	旧司法試験論文式試験の過去問題を検討・解説する講座です。	全科目	2026/04/10	
予備試験 論文過去問解析講座【オンライン添削付き】	予備試験論文式試験の過去問題を検討・解説する講座です。10年分（平成28年～令和7年度）の添削付きです。	平成23年～令和7年度 令和8年度	2026/04/10 2027/03/24	
予備試験・法科大学院入試答練【オンライン添削付き】	予備試験並びに法科大学院入試の論文式試験の予想問題を解く答案練習会です。 ※5	全4回	2027/03/24	
法律実務基礎科目答練【オンライン添削付き】	予備試験論文式試験の法律実務基礎科目（民事実務・刑事実務・法曹倫理）の予想問題を解く答案練習会です。 ※5	全2回	2027/03/24	
選択科目対策講座【オンライン添削付き】	ご選択いただいた科目の総合講義・論証集の「使い方」・予備試験論文過去問解析講座・司法試験論文過去問解析講座・重要問題習得講座を含む5講座パックでご受講いただけます。 ※6 ※7 予備試験論文過去問解析講座は3年分（令和5年～令和7年度）の添削が付いています。	労働法・倒産法・知的財産法・国際（私法）・国際（公法）・租税法・環境法・経済法	2026/04/10	

※1 教材発送日・講義配信日は、諸般の事情により変更となる場合がございます。 ※2 キックオフ司法試験予備試験は2026・2027年合格目標の講座となっております。 ※3 4講座共通のスケジュールとなります。それぞれ科目、教材発送日、講義配信日です。 ※4 短答過去問解説講座Ⅰ,Ⅱはテキスト発送のみとなり、講義はございません。 ※5 予備試験・法科大学院入試答練並びに法律実務基礎科目答練は2027年試験向けに作成いたしますので、2028年試験における法改正、判例等には対応していません。また、添削期限は2027/09/30までとなります。 ※6 選択科目対策講座のお申込み方法は、2026年4月頃、別途マイページ上でご案内いたします。 ※7 予備試験論文過去問解析講座・司法試験論文過去問解析講座の令和8年度は、講義配信が2027/3/24になります。教材の発送はなく、マイページ上でPDFをダウンロードしていただく形となります。 ※ 追加オプションの法科大学院入試（ロースクール入試）過去問解説講座を購入された方は、講義配信が2027/6/1以降になります。教材の発送はなく、マイページ上でPDFをダウンロードしていただく形となります。また、お申込み方法は、2027年5月頃、別途マイページ上でご案内いたします。

特長 1 全ての受講生にプロ講師が1対1で伴走

1 毎月1回のパーソナルコーチング (2025年3月スタート)

テキストや講義の内容でわからないことは質問制度で解消できますが、自身の勉強の方向性やスケジュールの悩みについては、なかなか解消できません。パーソナルコーチングでは、プロ講師が直接受講生のお悩みを解消します！パーソナルコーチングは担任制であるため、講師が継続的にあなたの学習をサポートさせて頂くことが可能です。

※ テキストや講義の内容については質問制度をご利用ください。
※ 毎月1回30分、先着順での予約制です。
※ パーソナルコーチングはフルカリキュラム受講生のみが対象です。
※ パーソナルコーチングについては講師を指定することはできません。

2 目標達成のため、プロ講師があなた専属の担任となりサポートします

他の予備校では、1対複数で受ける講義がメインで、講師と1対1で受けられるサービスは無く、あっても合格者スタッフが担当者であることが多いです。アガルートでは、プロ講師が担任として受講生一人ひとりに寄り添い徹底サポートします。アガルートの司法試験講師は業界最多の20名以上が在籍（2024年12月時点）し、全員が新司法試験合格者のプロ講師で構成されています。旧司法試験合格者、予備試験合格者、アルバイト講師などは在籍しておりません。そのため、昨今の試験傾向に完全対応した指導が可能です。指導経験豊富なプロ講師が担任となり毎月伴走しますので、自身の勉強の方向性やスケジュールなど、あなたの状況に合わせたあなただけの学習プランと一緒に練り上げることができます。圧倒的な講師力によって生まれた担任制（※）で、ぜひ合格への最短ルートを体感してください！

※ フルカリキュラム受講生のみが対象です。

3 質問や学習相談も全てプロ講師が対応！

相談の機会は毎月1回だけではなくありません。バーチャル校舎にはプロ講師が待機しており、好きなタイミングで質問や学習相談を行うことが可能です（※）。予約も不要で、空いているときに質問ブースを訪れるスタイルです。

特長 2 継続を支える最適な学習環境

1 やり切る力を習慣にする、合格への最短距離

一時的な頑張りではなく、学びを日常に取り込みあなたのペースを最適化。挫折しない環境で、合格への道を着実に歩みます。「バーチャル校舎ゼミ」では、レベルに合わせたゼミを実施し、短答対策・論文対策を同時並行で行います。範囲を絞り込んだ定期テストで成果を測りながら、適度な緊張感を提供しつつ、勉強のマイルストーンになります。また、小さな成功体験を積み重ねることで、最後まで走り抜ける力を養います。現役の先輩や法曹三者との交流イベントを定期的に開催。経験者からのリアルな声を聞くことで、学びの意欲がさらに高まります。同じ目標を持つ仲間とのつながりも深まり、孤独を感じない環境がここにあります。

口頭での質問で、素早く疑問を解消できます。講師の待機スケジュールはバーチャル校舎に掲載予定です。また、学習内容の質問については、質問制度「KIKERUKUN」でも承っています。こちらもプロ講師のみが回答をいたします。バーチャル校舎に来られない時も講師に直接質問できます。このように疑問や不安の解決は全てプロ講師が幅広く対応するので、的確なアドバイスを受けることができ安心です。

※ フルカリキュラム受講生のみが対象です。

4 業界最多問題数 206 問の添削をプロ講師が担当！

本カリキュラムには業界最多問題数である206問のオンライン添削が付属していますが、その全てをプロ講師が担当します。指導経験豊富な講師が添削を行うため、添削内容やアドバイスの品質も「最上級」です。

- 論文答案の「書き方」：35通
- 重要問題習得講座：42通
- 法律実務基礎科目重要問題習得講座：4通
- 予備試験論文過去問解析講座：90通
- 選択科目 予備試験論文過去問解析講座：3通
- 予備試験・法科大学院入試答練：28通
- 法律実務基礎科目答練：4通

5 口頭論文添削も対応！ (2025年10月スタート)

バーチャル校舎では先着でプロ講師による口頭論文添削を実施します（完全予約制）（※）。オンラインの添削だけではなく、個別指導のように双方向でのコミュニケーションを取りながらの添削を受けられるので、論文力は飛躍的に向上すること間違いなし！予備試験の要となる論文に主軸を置いたカリキュラム設計と添削サービスで、どんな現場思考型の問題にも耐えうる応用力を身につけられます。

※ フルカリキュラム受講生のみが対象です。

2 予備試験学習の新たな学び方を提案！ バーチャル校舎で悩みも不安も全て解決！

バーチャル校舎は、物理的な校舎を超えた学習の場です。アガルートでは、バーチャル校舎に来ればなんでも解決する！そんな場を作りました。校舎では担任プロ講師によるコーチング、口頭論文添削、仲間と切磋琢磨できるゼミなどを実施し、いつでも質問ができる相談ブースも用意されています。双方向の学びを提供し、合格まで伴走します。実際に校舎に通学する必要がないため、学生、社会人問わず全員が手軽に密度の高いサポート、学習環境を受けることが可能です。オンライン予備校でありながら、通学制予備校よりも濃厚な双方向コミュニケーションを実現いたします！

※ バーチャル校舎へのご参加は先着希望制となります。定員に達し次第受付を締め切らせていただきます。

3 論文力を高める 5 ステップで段階的にレベルアップ！

他の予備校では知識のインプットを行った後いきなり過去問にジャンプアップしてしまい、論文力を身につけるまでの壁が高く感じられがちです。

アガルートの最合格カリキュラムでは、①「総合講義 300」で基礎知識を身につけた後、②「論文答案の『書き方』講座」で短い論文でのトレーニングを行い、③「重要問題習得講座」で重要問題を中心に実践を積んだ後に④「論文過去問解析講座」で論文過去問に取り組み、最後に⑤答練で予想問題を解いて応用力を身につけます。

これら 5 ステップを正しい順序で段階的に行うことで、壁にぶつかることなくレベルアップすることができ、最終的な合格ラインまでの到達度が高くなります。

4 選択科目は 8 科目全て対応！添削まで完全カバー！

選択科目 8 科目すべて、総合講義、過去問解析講座、論証集の「使い方」、重要問題習得講座のご用意があります。さらに、8 科目全てに予備試験過去問 3 年分の添削が付属いたします。

業界 No.1 の講師陣を誇るアガルートだけが実現できる贅沢なラインナップ。どの科目でもインプットから論文演習、添削までフルボリュームで対策を受けることが可能です。

是非、ご自身に合った科目をお選びください。

5 司法試験対策までカバー

予備試験は司法試験に比肩する難易度で、司法試験よりも多くの科目が課されるため、予備試験対策は、司法試験対策を兼ねる非常に強度の高いものだと言えます。そのため、予備試験合格後は更にカリキュラムをお申し込みいただく必要はなく、司法試験の論文形式（8 枚答案）に慣れることで司法試験に完全対応することが可能です。

※ 予備試験合格後は、司法試験 論文過去問解析講座をご利用いただくことをお勧めしております。

アガルートアカデミーはここが違う！

講義動画はオンラインで配信
PC やスマートフォンがあればいつでもどこでも受講することができるので、勉強時間のやりくりに困りません。
デジタルブックでテキストが閲覧できる
紙のテキストを持ち運ぶことなく場所や時間を選ばずに学習を進めることができますので、学習効率がアップします。
進捗率
講座ごとの学習進捗が表示されるのでスケジュール管理やモチベーションの維持に役立ちます。

6 あらゆる進路に対応可能！

司法試験を目指す方法は予備試験ルート、法科大学院ルート（一般入試・特別入試・法曹コース等）と 2 つ存在しますが、最初から方向性を定める必要はありません。

法科大学院入試は予備試験よりも科目が少なく合格難易度も低いため、本カリキュラムで予備試験対策をすれば、特段新たに講座を購入する必要なく、同時に法科大学院入試の対策をすることができます。

法科大学院入試に万全を期したいという方に向けて、法科大学院入試（ロースクール入試）過去問オプションもご用意しておりますので、必要に応じてオプションを組み合わせながら、ご自身の状況や学習進度により、最適な進路を選択していただけます。

※ 法科大学院対策として、法科大学院入試（ロースクール入試）過去問オプションをご利用いただくことをお勧めしております。

7 合格特典でモチベーションアップ

2027・2028 年合格目標 予備試験最合格カリキュラムをお申込みいただいた方が 2027・2028 年の予備試験に合格された場合、合格特典（全額返金）がございます。

合格特典でモチベーションを維持しつつ、最良の結果を掴みとってください！

※ 特典利用の条件等がございます。
※ フルカリキュラム受講生のみが対象です。

モデル学習スケジュール

※は「予備試験最合格カリキュラム(フル)」のみ対象
●はオンライン添削付

		STEP_01 準備期	STEP_02 入門期	STEP_03 本格期	STEP_04 実践期	STEP_05 直前期
総合	キックオフ司法試験予備試験					
	総合講義300					
論文対策	論文答案の「書き方」	●				
	重要問題習得講座	●				
実務基礎	法律実務基礎科目 総合講義					
	法律実務基礎科目 重要問題習得講座	●				
短答対策	短答絶対合格！スキル習得講座 ※					
	短答知識完成講座Ⅰ					
	短答知識完成講座Ⅱ					
	短答過去問解説講座Ⅰ					
	短答過去問解説講座Ⅱ					
過去問	予備試験論文過去問解析講座	●				
	旧司法試験論文過去問解析講座 ※					
選択科目	選択科目対策講座	●				
一般教養	一般教養科目対策講座 ※					
論文答練	予備試験・法科大学院入試答練 ※	●				
	法律実務基礎科目答練 ※	●				
総合	論証集の「使い方」					
追加可能オプション	法科大学院入試（ロースクール入試）過去問解説講座					

※ 上図は、あくまでもモデル学習スケジュールです。学習開始時期や可処分時間等によって学習スケジュールは変動する場合がございます。受講に際し、学習スケジュールについて相談したいという方は、受講相談をご利用ください。

1 準備期

準備期は、これから司法試験予備試験の学習をはじめるにあたっての基礎体力をつける時期となります。

キックオフ司法試験予備試験で基本 7 科目の全体像および法学特有の頭の使い方を身につけていただき、スムーズに入門期に移行できるよう準備を進めましょう。

2 入門期

入門期は、総合講義で知識をインプットしつつ、主に「論文を書く」経験をしていただく時期となります。

論文答案の「書き方」講座で、法律答案の型や作法を身につけることが主たる目標となります。

もちろん、この時期に何も見ずに答案を書くことは不可能ですので、①法律の答案を自分の手で書くこと、②型・作法を習得することを意識して学習を進めましょう。また、必要に応じて添削を受けましょう。

3 本格期

本格期は、論文対策として総合講義、重要問題習得講座、実務基礎科目対策を進めながら、短答対策として短答絶対合格！スキル習得講座、短答知識完成講座ⅠⅡおよび短答過去問解説講座ⅠⅡも同時に進めることになります。

本格期はやるべきことが多くて大変ですが、この時期を乗り切るコツは完璧主義に陥らないことです。同じことを何度も繰り返すのが学習を効率的に進めるコツですので、わからないところで立ち止まらず、とにかく前に進むことを意識しましょう。

4 実践期

実践期では、予備試験論文過去問解析講座で論文過去問のレベルを知り、自分の実力と到達点との距離を測ります。

論文試験突破のためには主に予備試験の過去問分析が必須となりますので、全年度の過去問を徹底的にやりこみましょう。

選択科目対策講座もこの時期から進めることになります。7 科目のインプットと同様、早めに総合講義を視聴し、過去問分析に進みましょう。

5 直前期

直前期は、短答直前期と論文直前期に分けられます。

まず短答直前期については、短答過去問解説講座ⅠⅡを繰り返すことにより正確な知識を 1 つでも多く増やすことに注力しましょう。また、余裕があれば一般教養科目対策講座で少しでも一般教養に関する知識を入れておきましょう。

次に論文直前期ですが、この時期は総合講義、重要問題習得講座で知識の総復習をしながら、予備試験・法科大学院入試答練、法律実務基礎科目答練、旧司法試験論文過去問解析講座で初見の問題に対する対応力を高めましょう。

なお、口述試験は、合格率 95% 前後の試験です。論文式試験を突破する実力があれば知識量・法的思考力としては十分口述試験にも耐えうらと思いますので、記憶喚起のために実務基礎科目を復習しながら、受け答えの練習だけしておけば十分でしょう。

フォロー制度

合格ハンドブック（2025年10月発送・配信）

本カリキュラムご受講の方にはカリキュラムの進め方や具体的な勉強方法を解説した「合格ハンドブック」と進捗状況が一目でわかる「最短ルートチェックシート」をプレゼント。どのくらいのペースで視聴すべきか、何を意識して学習すべきかなど、効率の良い学習の進め方を解説した講義もありますので、合格までのプロセスを具体的にイメージしていただけます。

ホームルーム（2025年8月スタート）

本カリキュラムをご受講の方向けに、アガルートアカデミー講師がカリキュラムの進め方、よくある質問等についてみなさまからのアンケートをベースに毎月1回ホームルームを実施いたします。講師は日々受講生に接していますので、ホームルームをご覧いただくことで、多くの受講生に共通するお悩みを知り、また解決できます。（2025 年 8 月～ 2027 年 7 月末まで）

オプション

法科大学院入試（ロースクール入試）
過去問オプション

アガルートが誇る人気法科大学院の過去問解説講座、任意の5校分をご受講いただけるオプションです。

- 予備試験をメインに置きつつも、法科大学院入試も視野に入れたくなったら
- 法科大学院入試の過去問を利用して演習量を増やしたくなったら

本オプションがオススメです！出題傾向や、分量、難易度がわかり、本試験のイメージをすることができます。

※ ご受講いただけるオプションは 2028 年 4 月入学目標の講座になります。

※ 任意の大学を 5 校選択の上で受講いただくことが可能です。

短答セルフチェックWebテスト
(2026年1月スタート)

本試験の過去問を利用した Web 上のテストです。特定の範囲が終わったら Web テストを受けて、知識の定着度や今の自分の実力を知ることができます。インプット講義を受けながら、過去問レベルの問題を目にすることで、短答知識の定着度がぐっとあがります。

予備試験最合格カリキュラムと各オプションの比較

内 容		最合格カリキュラム (フル)	最合格カリキュラム (ライト)
通信講座	〈先行配信〉総合講義 300 ※ 2025 年 10 月 1 日までにお申込みいただいた方限定	○	○
	キックオフ司法試験予備試験 ※1	○	○
	総合講義 300	○	○
	論証集の「使い方」	○	○
	論文答案の「書き方」【オンライン添削付き】	○	○
	重要問題習得講座【オンライン添削付き】	○	○
	短答絶対合格！スキル習得講座	○	×
	短答知識完成講座Ⅰ（上3法）	○	○
	短答知識完成講座Ⅱ（下4法）	○	○
	短答過去問解説講座Ⅰ（上3法）	○ ※ テキストのみ	○ ※ テキストのみ
	短答過去問解説講座Ⅱ（下4法）	○ ※ テキストのみ	○ ※ テキストのみ
	法律実務基礎科目総合講義	○	○
	法律実務基礎科目重要問題習得講座【オンライン添削付き】	○	○
	一般教養科目対策講座	○	×
	旧司法試験 論文過去問解析講座	○	×
	予備試験 論文過去問解析講座【オンライン添削付き】	○	○
	予備試験・法科大学院入試答練【オンライン添削付き】	○	×
	法律実務基礎科目答練【オンライン添削付き】	○	×
サービス制度	選択科目対策講座【オンライン添削付】	○	○
	製本テキスト	○	
	音声ダウンロード	○	
	デジタルブック	○ ※ 一部講座非対応	
バーチャル校舎	視聴期限	2028 年 9 月 30 日まで ※ 「〈先行配信〉総合講義 300」は 2026 年 2 月 28 日、「キックオフ司法試験予備試験」は 2027 年 9 月 30 日まで。	
	オンライン自習室	○	
	オンライン学習相談	○	×
	パーソナルコーチング	○ ※ 月 1 回 30 分 ※ 予約制	×
フォロー制度	バーチャル校舎ゼミ	○	
	ホームルーム	○	
	学習導入オリエンテーション	○	
	合格ハンドブック	○	
	オンライン添削	206 通添削	174 通添削
	質問制度	100 回	50 回
		※ 一般教養科目対策講座・選択科目・答案の添削内容については除く。	
短答セルフチェックwebテスト		○	
価 格		1,180,000 円 1,298,000 円 (税込)	908,000 円 998,800 円 (税込)
法科大学院入試対策オプション			
2028 年 4 月入学目標「法科大学院入試（ロースクール入試）過去問解説講座」から任意の大学を 5 校受講			
価 格		158,000 円 173,800 円 (税込)	

※ 添削および質問対応の期限は 2028 年 9 月 30 日までです。〔予備試験・法科大学院入試答練〕〔法律実務基礎科目答練〕は 2027 年 9 月 30 日までになります。

※ 差額をお支払いいただくことでオプションの追加やアップグレードをすることが可能です。カスタマーセンターまでご相談ください。

※ 予備試験・法科大学院入試答練並びに法律実務基礎科目答練は 2027 年試験向けに作成いたしますので、2028 年試験における法改正、判例等には対応しておりません。

※1 キックオフ司法試験予備試験は 2026・2027 年合格目標の講座となっております。